



礪川だより

令和3年度10月号
文京区立礪川小学校
校長 中西 賢

これからの学校生活に向けて

校長 中西 賢

朝夕の風に秋の気配を感じる季節となりました。今年の夏は、猛暑に加え豪雨による災害や、新型コロナウイルス感染者の急増による緊急事態宣言の再延長など、晴れやかな気持ちになれない夏を過ごされたご家庭も多かったことと思います。いつもなら、子供たちから夏休みの楽しい思い出をたくさん聞きたいところでしたが、今年はそれもなかなかできませんでした。それでも各教室前の廊下には、工夫を凝らした思い思いの日記や作品が並べられ、校内を歩く際の楽しみになっています。どの作品も、系統立てて考え、調査し、自分の考えや発想を分かりやすくまとめていて、感心しています。

全校朝会でも子供たちに話しましたが、自分で興味を持ち探求し表現することこそ、これからの「学び」の姿です。それができる礪川小の子供たちは素晴らしいと改めて感じさせられました。

さて、1年延期されたオリンピック・パラリンピック東京大会。その開催については賛否様々なご意見があると思いますが、日々の閉塞感をつかの間忘れさせてくれた瞬間でもありました。テレビ観戦を通して、感動体験を味わった子供たちも多かったことでしょう。日本の選手、海外の選手を問わず、世界のトップアスリートが努力を重ね、真剣に競技に向き合う姿には、思わず手に汗を握りしめました。

また、試合後のインタビューでは、今までの苦労や努力よりも先に、ほとんどの選手がまず「開催してくれたことへの感謝」と「支え続けてくれた周囲の人たちへの感謝」を述べていたのが印象的でした。技術だけでなく、気持ちも超一流であることの素晴らしさを感じた瞬間でした。

2学期の学校生活を始めるにあたり、「子供たちの健康をどう守るか」が最大の課題でした。そのために、児童、教職員ともに、より一層の感染防止対策（3密の回避、換気、マスク、手洗い、消毒など）を強化してきました。今後も学びと感染防止の両立をさらに徹底してまいります。

また、保護者の皆様には、「タブレット」の持ち帰りや、使用する際の注意事項についてお願いをいたしました。これからは、ノートや教科書のようにタブレットを使う時代がきます。しかし、使い方を誤れば取り返しのつかない事態になることも考えられます。学校でも、子供たちには時間をかけてタブレットを使う際に注意しなければいけないことを指導いたしました。タブレットを持ち帰った際は、各ご家庭でも、ぜひ安全・安心な使用ができるよう、目を配っていただきますようお願いいたします。

さらに、このような状況の中では、児童の心のケアにも気を配る必要があると考えます。お子さんの様子や行動について、気になることがありましたら、遠慮なく担任やスクールカウンセラーにご相談ください。

また、出席を見合わせる場合の学習については、各ご家庭の状況に合わせ、Teamsによる授業の配信と、eライブラリーによるドリル学習とを組み合わせることで行っていくので、担任までご相談ください。

今後の行事予定については、まだ不確定なところも多く、保護者の皆様にはご心配とご迷惑をおかけしておりますが、子供たちがコロナ禍の中でも、明るく元気に過ごせるよう教職員一同努力してまいります。

今後ともご協力・ご支援のほど、よろしくお願いいたします。

【今月の論語】 なんじ くんし じゆ な しょうじん じゆ な な 女、君子の儒と為れ。小人の儒と為ること無かれ

理想をもち、思いやりの心を忘れずに学ぶことが大切です。
ただたくさんの知識だけを身に付けただけの人になってはいけません。

10月の生活目標 【はじまりの時刻を守ろう】

休み時間終了時に、「時間になったよ」と声をかけている高学年や運動委員の姿がとても立派でした。学校全体で、時間を意識して生活する様子が見られました。

さて、10月になり、休み時間に校庭で遊ぶことが気持ちよい季節になってきました。子供たちは限られたスペースを工夫して、さまざまな遊びを楽しんでいます。始業時刻や授業開始時刻、休み時間終了時刻を意識して、ノーチャイムでも時計を意識して生活することが身に付いてきています。ご家庭でも、時間を意識してリズムよく生活ができるように、ご協力をお願いします。

PTA活動等へのご協力をお願い

現在、新型コロナウイルス感染防止を徹底しながら教育活動を行っています。家庭や地域の皆様に支えられ、その安心感・充実感を得られていることが子供たちの心の安定につながり、それが充実した学校生活につながっています。今後もご家庭、地域と連携し、教育活動を推進していきますので、学校行事へのサポートやPTA委員会、ボランティア活動へのご協力をこれからもよろしくお願いいたします。

～10月の行事予定～

1日	金	都民の日	17日	日	
2日	土		18日	月	全校朝会
3日	日		19日	火	遠足(2年) セーフティ教室(3・4年)
4日	月	全校朝会	20日	水	自然体験教室(4年)
5日	火	体育朝会	21日	木	体育朝会
6日	水	安全指導	22日	金	
7日	木	ミニコンサート(5年)	23日	土	
8日	金	歯科検診(2・3年、4-1) 委員会活動	24日	日	
9日	土		25日	月	全校朝会
10日	日		26日	火	
11日	月	全校朝会	27日	水	校内研究授業 4時間授業 (1年2組のみ5時間授業)
12日	火	児童集会 歌舞伎教室(4年)	28日	木	就学時健康診断 土曜時程4時間授業
13日	水	クラブ活動	29日	金	
14日	木	避難訓練	30日	土	
15日	金	歯科検診(5・6年、4-2)	31日	日	
16日	土	土曜授業公開(4時間授業) ※別途お知らせを配布しますので、よくお読みください。			

※27日(水)は、校内研究のため、4時間授業となります。ただし、1年2組は5時間授業です。
 ※28日(木)は、就学時健康診断のため、全学年土曜時程で、給食後12時50分下校となります。今年度も、5年生のお手伝いはありません。また、その日はアクティもありません。

算数少人数指導について 算数少人数担当 松本絵美子

本校では、第1学年から第6学年までのすべての学年の算数科において、少人数指導を実施しています。これは、各学年の児童を学級の枠をはずして3グループに編成し直すことにより、学級よりも小さい単位で授業を実施するというものです。当該学年の担任2名と算数少人数担当(1・2年は算数講師)がローテーションを組んで指導に当たり、また、学習グループも单元ごとに編成し直すため、児童は、様々な友達や指導者と学ぶ機会を得ることができています。

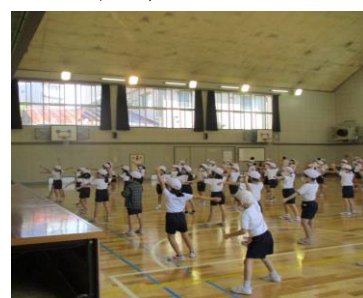
さて、現在、算数科で目指しているのは、「与えられた条件から筋道を立てて解を導き出す力を身に付けること」と「新たに習得した方法に習熟し、使いこなせる力を身に付けること」の二つです。前者は、いわゆる論理的思考力と呼ばれるもので、これは、すでに獲得している知識や考え方をを用いて、文章や図、表などで自分の考えを表現することにより培われていきます。新たな筆算方法や公式も、このような学習を経て獲得され、その後、自在に使いこなせるよう反復習熟を行っていくこととなります。

算数の学習の醍醐味は、上記のような学習過程にあり、それを実現するためには、集団の力が不可欠です。他教科よりも小さい集団で学習できる利点を生かし、児童が自分の考えを臆せず伝え合うことにより、自らの考えを広げ深めることができるような授業を目指して、今後も努力してまいります。

「2年生の子供たち」 2年担任 大塚 麻由

少し早いですが、9月中旬から「礪川2021」の練習を始めました。子供たちにとっては、小学校生活2度目の表現の発表の場になります。2学期の目標に、「礪川2021の表現を頑張ること」を挙げる子も多くいました。子供たちは、体育の時間に、教師の手本をよく見て、真剣に練習に取り組むだけでなく、休み時間などにも自主的に練習を重ねています。保護者の方や地域の方に成長した自分たちを見てほしいという思いをもち、粘り強く努力する姿に成長を感じています。

昨年度に引き続き、コロナ禍ではありますが、感染症対策をしっかりと行いながら、けがのないように練習を進めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



10月のお知らせ

○10月の校庭開放は3日(日)、17日(日)、24日(日)、31日(日)です。緊急事態宣言が延長された場合は、中止となります。

♪ 4年生のミニコンサートのお知らせ ♪

♪ 11月30日(火)8:25~8:45 ♪



体育館で行います。各ご家庭1名のみ、ご参観いただけます。詳細は後日、ミニプログラムにてお知らせいたします。なお、感染症流行の状況により、日時等の変更があり得ることをご了承ください。